

令和元年度
事業報告書

学校法人阪和学園

I. 法人の概要

(1) 教育理念

錦秀会グループは、「やさしく“生命”をまもる」を理念とし、地域の人々の健康を支えるため、保健、医療及び福祉に貢献することを目指している。

そこで本校は、錦秀会グループの理念を踏襲し、「やさしく“生命”をまもる」ことができるよう、感性豊かな人間性と倫理観、科学的思考力をもとに主体的に判断し実践する能力、及び専門職業人としての役割を果たせ得る基礎的能力を養うことを教育の理念としている。

(2) 法人の沿革

平成 29 年 3 月 1 日 学校法人阪和学園設立

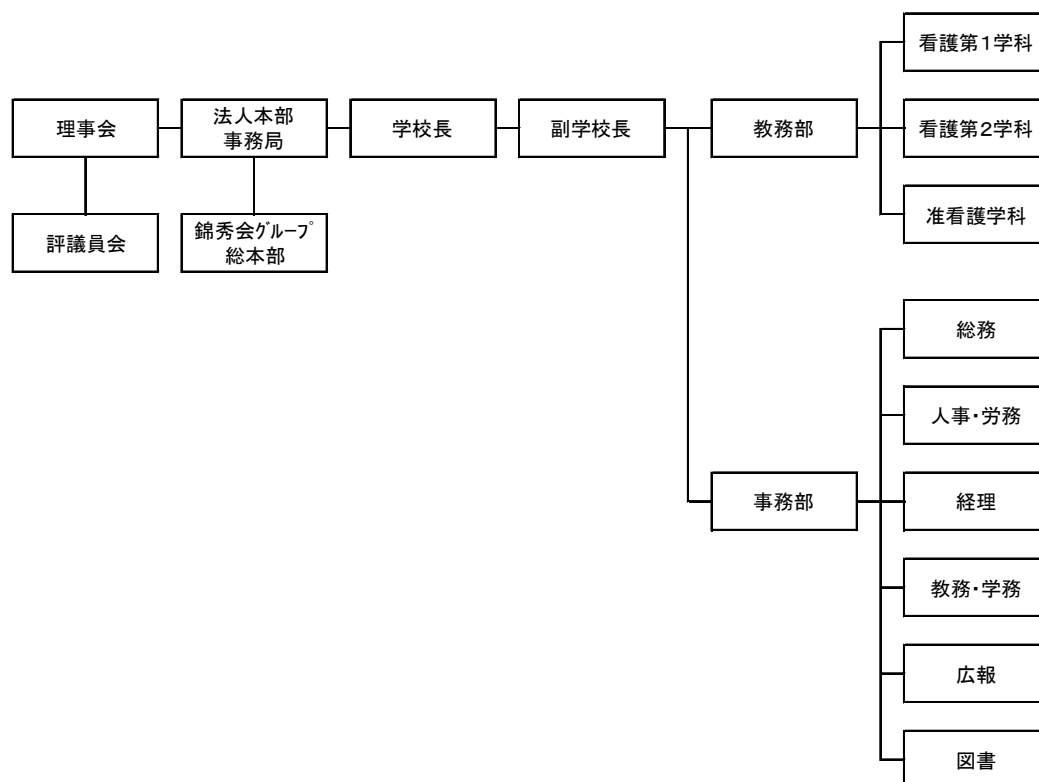
平成 29 年 4 月 1 日 錦秀会看護専門学校開校

平成 30 年 4 月 1 日 看護専門課程 看護第 1 学科 3 年課程 設置

(3) 設置する学校・課程・学科

学校名	課程名	学科名	開設年月
錦秀会看護専門学校	看護専門課程	看護第 1 学科 3 年課程	平成 30 年 4 月
		看護第 2 学科 2 年課程(定時制)	平成 29 年 4 月
	看護高等課程	准看護学科	平成 29 年 4 月

(4) 組織構成図



(5) 学生数の状況

令和2年5月1日現在

	入学定員数	在籍定員	在籍数			
			1年	2年	3年	合計
看護第1学科	40名	120名	44名	43名	45名	132名
看護第2学科	40名	120名	30名	44名	41名	115名
准看護学科	60名	120名	66名	67名		133名
合計	140名	360名	140名	154名	87名	380名

(6) 役員の概要

役員の定数は理事5名、監事2名であり、実数は理事5名、監事2名である。

令和2年5月1日現在

役職名	氏名	選任区分	摘要
理事長	藪本 雅巳	第2号	令和2年4月1日 理事長就任 (任期:令和5年3月31日まで)
理事	種子田 護	第2号	令和2年4月1日 理事就任 (任期:令和5年3月31日まで)
理事	古賀 義久	第1号	平成29年3月1日 理事就任 (任期:学校長退任まで)
理事	渡邊 建彦	第3号	令和2年4月1日 理事就任 (任期:令和5年3月31日まで)
理事	大給 孝明	第2号	令和2年4月1日 理事就任 (任期:令和5年3月31日まで)
監事	柴田 正吉		令和2年4月1日 監事就任 (任期:令和5年3月31日まで)
監事	田中 孝和		令和2年4月1日 監事就任 (任期:令和5年3月31日まで)

(7) 評議員の概要

評議員の定数は11名以上であり、実数は16名である。

令和1年5月1日現在

区分	氏名	選任区分	摘要
評議員	藪本 雅巳	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	種子田 護	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	古賀 義久	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	大給 孝明	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	笹倉 清美	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	平野 清美	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	中本 光信	第3号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	岸本 真代	第2号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	洌鎌 祐子	第2号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	玉城 直江	第2号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	星名 照美	第2号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	山田 直子	第1号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)

評議員	中田 恵美	第1号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	田中 奈絵子	第1号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	松村 薫	第1号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)
評議員	加賀田 淳	第1号	令和2年4月1日 評議員就任 (任期:令和5年3月31日まで)

(8) 教職員の概要

学 校 長： 1名 、 副学校長： 1名
教 員： 30名 、 職 員： 9名

II. 事業の概要

(1) 令和元年度の概況

平成29年4月、看護専門学校(2年課程定時制)と准看護学院(准看護課程)が統合し、新たに河内長野市南花台に設置した本校は開設後3年が経過した。また、看護専門課程 看護第1学科において、令和2年4月に無事3期生を迎え入れ、大きな問題なく学校運営が行われている。

令和2年度の新入生に関しては看護第1学科及び准看護学科は入学定員を上回る学生を確保できたが、看護第2学科は入学定員を下回った。また、前年度に比して受験生が減少した。

経営面においては、学生数の増加と各学科において補助金の交付を受けたこと等により黒字化し、順調に軌道に乗ってきている。今後は、学科体制の改編や通信制学科の新設等、一層の経営基盤の安定と更なる事業拡大を行い、優秀な看護師・准看護師の輩出、地域との連携による新たな教育環境の創出を目指す。

(2) 施設等の状況

(1)校 地

		面 積 (㎡)		
		合 計	専 用	共 用
内 訳	校舎敷地	1961.54	1961.54	0
	運動場	(11917.61)	0	(11917.61)
	その他	11,091.90	11,091.90	0
合 計		24971.05 (11917.61)	13,053.44	(11917.61)

※ ()書は、借用部分で内数。

(2)校 舎

		面 積 (㎡)		
		合 計	専 用	共 用
校 舎		4,973.69	4,973.69	0

(3) 令和2年度入試状況

		看護第1学科	看護第2学科	准看護学科	合計
入学定員数		40	40	60	140
合 計	出願者数	151	41	143	335
	受験者数	142	40	127	309
	合格者計	46	34	73	153
	辞退者数	2	4	7	13
	入学者	44	30	66	140
	受験合格倍率	3.1	1.2	1.7	2.0
	出願合格倍率	3.3	1.2	2.0	2.2
	定員(出願)倍率	3.8	1.0	2.4	2.4

(4) 看護師、准看護師試験の結果

看護師試験結果(第2学科)

受験者数	合格者数	合格率
31名	31名	100.0%

准看護師試験結果(准看護学科)

受験者数	合格者数	合格率
63名	55名	87.3%

(5) 実施行事概要

令和元年度において、下記の学校行事及び地域貢献・連携活動を実施した。

ア) 実施学校行事一覧

実施日	行事名
4月4日	第3回 入学式
4月8日	ミニコンサート
4月10日	健康診断（准看護学・教職員）
4月17日	健康診断（第1学科・第2学科）
4月24日	新入生歓迎会（全校生）
5月15日	地震・防災訓練
5月17日	親睦会（第1学科1年生）
7月20日	第1回 オープンキャンパス
8月24日	第2回 オープンキャンパス
9月5-6日	研修旅行（准看護学科2年生）
9月8-13日	海外研修（第1学科2年生）
9月20日	学外研修（第2学科1、2年生）
9月28日	第3回 オープンキャンパス
10月1日	看護の心をはぐくむ日（第1学科、准看護学科）
10月10日	入学試験（3年:AO）
10月30日	学園祭
11月2日	スポーツ大会
11月7日	入学試験（3年:推薦、2年:推薦・一般・社会人、准看:推薦）
12月5日	入学試験（3年:社会人、准看:一般）
12月11日	特別講演会
1月9日	入学試験（3年:一般、2年:一般2次）
2月6日	入学試験（3年:一般2次、准看:一般2次）
2月19日	防犯訓練
2月26日	歓送会（各学科）
3月6日	第3回 卒業式

イ) 地域貢献・連携活動

別添資料①参照

Ⅲ. 財務の状況

(1) 決算の概要

① 資金収支計算書

(単位:万円)

収入の部	平成 30 年度	令和元年度			前年比
		決算	予算	増減	
学生生徒納付金収入	23,750	27,631	27,372	259	3,881
手数料収入	1,133	1,017	1,118	△ 101	△ 116
寄付金収入	0	0	0	0	0
補助金収入	4,735	4,967	4,820	147	232
資産売却収入	54	0	0	0	△ 54
付随事業収入	0	0	0	0	0
受取利息・配当金収入	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	0	0
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	6,370	6,039	6,560	△ 521	△ 331
その他収入	4,553	873	0	873	△ 3,680
資金収入調整勘定	△ 7,044	△ 6,375	△ 6,370	△ 5	669
前年度繰越支払資金	8,904	6,903	0	6,903	△ 2,001
収入の部合計	42,455	41,055	33,500	7,555	△ 1,400

支出の部	平成 30 年度	令和元年度			前年比
		決算	予算	増減	
人件費支出	21,921	23,929	23,921	8	2,008
教育研究経費支出	4,209	4,319	4,077	242	110
管理経費支出	5,952	2,090	2,546	△ 456	△ 3,862
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0
施設関連支出	0	58	0	58	58
設備関係支出	502	837	77	760	335
資産運用支出	0	0	0	0	0
その他支出	6,140	3,763	3,315	448	△ 2,377
資金支出調整勘定	△ 3,171	△ 3,983	△ 2,883	△ 1,100	△ 812
次年度繰越支払資金	6,902	10,042	0	10,042	3,140
支出の部合計	42,455	41,055	31,053	10,002	△ 1,400

資金収支計算書は、当該会計年度の諸活動に対応する全ての収入・支出の内容を明らかにし、且つ支払資金の収入・支出の顛末を明らかにするものである。

令和元年度の資金収支計算書の概要は次のとおりである。

1. 収入の部

看護第1学科第2期生受け入れ等により学納金は前年比で3,881万円増加し、手数料収入は受験生減少により前年比で116万減少した。また、自己点検・自己評価の実施、公表により補助金が232万円前年比で増加した。前受金収入は令和2年度の第2学科入学生の減少により、331万円が減少している。その他収入の前年比3,680万円の減少については、前年は預り金を収入と支出の両建てで表示していたものを、本年度は相殺して表示したことが主な要因である。

2. 支出の部

人件費支出は前年比2,008万円増加した。これは、第1学科2期生受け入れに伴う人員体制の拡充によるものである。教育研究経費支出、管理経費支出の合計額は前年より3,862万円減少した。これは、主として前年より過年度修正費支出、旅費交通費、修繕費、報酬委託手数料の減少によるものである。一方、デジタルカラー複合機購入等により設備関係支出が335万円増加した。その他支出の前年比2,377万円の減少は前述の預り金表記の変更による3,272万円の減少と貸付金の支出1,065万円の減少、前期末の未払い金の支払いが2,068万円増加したことによる。

これにより次年度繰越支払資金は、平成30年度の繰越支払資金6,902万円から3,140万円増加し、10,042万円となった。

② 事業活動収支計算書

(単位:万円)

		平成 30 年度	本年度			前年比	
			決算	予算	増減		
教育活動収支	収入の部	学生生徒等納付金	23,749	27,631	27,372	259	3,882
		手数料	1,133	1,017	1,118	△ 101	△ 116
		寄付金	0	0	0	0	0
		経常費等補助金	4,735	4,967	4,820	147	232
		付随事業収入	0	0	0	0	0
		雑収入	0	34	0	34	34
	教育活動収入計		29,617	33,649	33,310	339	4,032
	支出の部	人件費	21,975	24,084	23,921	163	2,109
		教育研究経費	5,262	5,410	5,168	242	148
		管理経費	4,768	2,372	2,828	△ 456	△ 2,396
		徴収不能額等	0	0		0	0
教育活動支出計		32,005	31,866	31,917	△ 51	△ 139	
教育活動収支差額		△ 2,388	1,783	1,393	390	4,171	
教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	0	0		0	0
		その他教育活動外収入	0	0		0	0
	教育活動外収入計		0	0	0	0	0
	支出	借入金等利息	0	0		0	0
		教育活動外支出計	0	0		0	0
	教育活動外支出計		0	0	0	0	0
教育活動外収支差額		0	0	0	0	0	
経常収支差額		△ 2,388	1,783	1,393	390	4,171	
特別収支	収入	資産売却差額	2	0		0	△ 2
		その他の特別収入	19	31		31	12
		特別収入計	21	31	0	31	10
	支出	資産処分差額	1,500	0		0	△ 1,500
		その他の特別支出	1,714	0		0	△ 1,714
	特別支出計		3,214	0	0	0	△ 3,214
特別収支差額		△ 3,193	31	0	31	3,224	
基本金組入前当年度収支差額		△ 5,581	1,814	1,393	421	7,395	
基本金組入額合計		△ 2,284	△ 658		△ 658	1,626	
当年度収支差額		△ 7,865	1,156	1,393	△ 237	9,021	
前年度繰越収支差額		3,365	△ 4,499		△ 4,499	△ 7,864	
翌年度繰越収支差額		△ 4,500	△ 3,343	1,393	△ 4,736	1,157	

事業活動収入計	29,638	33,680	33,310	370	4,042
事業活動支出計	35,219	31,867	31,917	△ 51	△ 3,352

事業活動収支計算書は、当該年度の活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容と基本金組入後の均衡の状態を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であることを示すものであり、いわば企業会計の損益計算書にあたるものである。

教育活動収入計は3億3,649万円となり、前年比で4,032万円増加した。前年度比増の主因は、学生生徒納付金と補助金の増加によるものである。

教育活動支出計は3億1,866万円となり、前年度比で139万円の減少となった。内訳としては第1学科2期生受け入れ体制拡充のための人件費が2,109万円増加した一方、旅費交通費、修繕費、報酬委託手数料、賃借料等の管理経費が2,396万円減少したことによる。

なお、学校法人会計では有形固定資産に関わる現預金の支出は取得年度のみが発生することから、教育活動収支の支出に含まれている減価償却額の1,373万円は実際の現預金の支出を伴うものではない。従って減価償却額は事業活動収支計算書にのみ計上され、資金収支計算書には計上されない。

学校の経常的な事業活動が安定的であるかどうかを判断する指標である経常収支差額は1,783万円となった。

特別収支の前年との差額は、前年はプール棟の有姿除却分1,500万円、及び過年度修正額として1,714万円計上したものによる。また、基本金組入額の前年との差は、前年は第4号基本金約2,100万円を繰り入れたことが主要因となっている。

上記により、事業活動収入計は3億3,680万円、事業活動支出計は3億1,867万円となった。

③ 貸借対照表

(単位:万円)

	平成 28 年度末	平成 29 年度末	平成 30 年度末	本年度末	前年比
固定資産	47,549	49,568	48,041	47,402	△ 639
流動資産	14,006	9,448	7,309	10,587	3,278
資産の部合計	61,555	59,016	55,350	57,988	2,638
固定負債	0	0	343	840	497
流動負債	0	8,102	9,673	10,000	327
負債の部合計	0	8,102	10,016	10,840	824
純資産の部合計	61,555	50,914	45,334	47,148	1,814
負債及び純資産合計	61,555	59,016	55,350	57,989	2,639

貸借対照表は、年度末における資産・負債・純資産（基本金及び繰越収支差額）を把握するもので、学校法人の財務状態を表している。

本年度末の資産の部合計は、前年度比 2,638 万円増加して 5 億 7,988 万円となった。主要因は、建物やソフトウェアの減価償却等により固定資産が 639 万円減少した一方、教育活動による収支により現金預金増加し、流動資産が 3,278 万円増加したことによる。

一方負債の部は、前年度比 824 万円増加し 1 億 840 万円となった。内訳として固定負債は退職給与引当金、デジタルカラー複合機購入による長期未払金によって 497 万円が増加、また流動負債が 327 万円増加したことによる。

以上の結果、総資産から総負債を差し引いた純資産の部合計は 4 億 7,148 万円となり、前年度比 1,814 万円増加した。負債及び純資産の部合計は、5 億 7,988 万円となった。

以上

令和元年度 地域連携・地域貢献事業の実績報告

地域貢献活動事業

項目	目的等	内容
地域清掃活動	清掃活動を通し環境の美化に努め、地域を方々と接し、地域を知る機会とする。また、豊かな自然環境の大切さを学ぶ。	年 3 回、学校周辺のごみ収集を実施 9 月・10 月・12 月

地域と連携した授業

項目	目的等	内容
第 1 学科授業 ＜実技＞	レクリエーション論など実技を伴う授業で地域住民の方々が患者役として参加していただいた。	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション論 (ハンドトリートメント) 6 月 12 日 (水) ・基礎看護学方法論 I (コミュニケーション技術) 9 月 25 日 (水) ・成人看護学方法論 v (臨床能力試験) 10 月 4 日 (金) ・在宅看護論方法論 II (訪問看護マナー) 1 月 28 日 (火)
第 1 学科授業 ＜訪問インタビュー＞	住民の健康レベルや健康に対する意識について調査することを目的に自治会の協力を得て聞き取り調査を実施した。 [調査内容] 看護学概論 I 「健康に関する調査」 老年看護学概論 「昔の暮らしについて」	<ul style="list-style-type: none"> ・看護学概論 I 6 月 17 日 (月) 訪問家庭：20 軒 ・老年看護学概論 10 月 25 日 (金) 訪問家庭：10 軒

第1学科授業 ＜音楽＞	音楽を通じてふれあうことを目的に、学生のハンドベル演奏や地域住民の楽器演奏を一緒に行う機会を設けた。	・レクリエーション論 (音楽療法) 7月3日(水)
第1学科授業 ＜運動機能＞	ふれあいプラザで活動されている「元気体操クラブ」方々と一緒になり運動機能向上のための体操を学んだ。	・成人看護学概論 11月13日(水) 12月4日(水)

地域交流事業

項目	目的等	内容
学校祭 10月30日 (水)	学科を超え学生間で協力し、主体性や協働する力の向上を図るため学園祭を実施し、同時に地域住民との交流を行った。	学生による模擬店や大道芸人ミスターポー氏によるパフォーマンスなど 地域住民約80人が来校
スポーツ大会 11月2日(土)	地域の方々と交流するイベントとしてスポーツ大会を実施した。 南花台で活動されている元気体操クラブ員約50名を招き学生とともにスポーツ大会に参加していただいた。	スポーツ大会実施種目 ・ソフトバレーボール ・玉入れ ・ムカデ競争 ・スプーンリレー ・応援合戦

地域活性化支援事業

【自治会との連携事業】

項目	目的等	内容
南花台ふるさと夏祭り 8月4日(日)	地域の活性化支援の一環として、毎年恒例の自治会主催の夏祭りに模擬店を出店するとともに学校のPRを行った。	模擬店(スーパーボールすくい)の出店 (来店者:延べ約370人)

【咲っく南花台との連携事業】

項目	目的等	内容
学校の情報発信を目的に「南花台事業者の会」に加入	咲っく南花台事業者の会に加入することにより、学校のPRを図ることとした。 具体的には、事業者の会のWEBサイトから随時、学校情報を発信している。	平成29年5月から加入 (継続事業)

【NPO 法人 長野総合スポーツクラブとの連携事業】

項目	目的等	内容
サッカー大会 12月14日 (土)	地域の活性化及びスポーツ振興を目的として、長野総合スポーツクラブと連携し、阪和学園理事長杯 U-12 のサッカー大会を実施した。	概ね南河内地域の子供サッカークラブ 6 チームが参加しての競技

【自治体との連携事業】

項目	目的等	内容
咲っく南花台プロジェクト総合研究会	南花台地域のまちづくりについての研究会に参画し「南花台地域の活性化」について意見交換や情報交換を行った。	河内長野市役所において毎月第4木曜日に開催

【その他】

項目	目的等	内容
ボランティア活動内容の紹介 2月26日(水) ～ 3月16日(月)	河内長野市役所市民サロンでのボランティア活動展に錦秀会看護専門学校の取り組みを紹介した。	会場：河内長野市役所 1階 市民サロン